

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			・運動スペース、余暇、ワーク等、取り組みやすい環境を意識している。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	2		・活動内容に応じた配置が出来ている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	1	・段差等、利用児に危険認知のアプローチとして、あえてバリアフリー化していない箇所がある。 ・全ての利用児に合わせた対応が出来ているかは不明。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	3		・朝礼を行うことで情報共有している。 ・パートスタッフへの情報共有が全て出来ているか不明。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	2		・評価表のアンケート調査だけではなく、モニタリング時等、適時保護者からの意向を伺い、対応を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		・前年度分をホームページにて公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1		・外部講師のセッションを取り入れ、資質向上に努めている。 ・研修参加の機会があり、事業所内でも研修が行われている。 ・Q&A形式の研修もあり、個々の悩みに対する研修も行ってくれている。 ・コロナの影響もあり、外部研修の開催が少なかったが、主要な強度行動障害基礎研修には参加出来た。 ・定期的に家族との面談の実施や、送迎、電話等で情報共有を行っている。
適切 な 支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	1	・ADLや感覚面など、マニュアル化されたアセスメントツールを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2		・毎朝、朝礼の中で、プログラムの確認を行っている。 ・長期休みのイベント等、ミーティングを行い決めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		・これまでの支援経過をみながら活動内容を変化させ、利用児個々のスキルアップを図っている。 ・スタッフ間でアイデアを用いて行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	1		・イベントを交えながら放課後との違いも作り、協調性等の取り組みを行っている。 ・学校休業時にしかできない買い物訓練等、利用時間帯に応じた課題分析、支援を行っている。

支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	・毎朝、朝礼の中で確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2	・適時、支援終了後に情報共有を行い、後日の朝礼で再確認、情報共有を行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	2	・朝礼の際、記録を振り返りながら支援内容の継続、改善を話し合い、その日の支援内容を決めている。	
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	5	・ガイドライン総則の基本活動は複数組み合わせながら支援が行えているが、パートスタッフ等、ガイドラインの内容を知らないスタッフがいた為、ガイドラインをスタッフ全員が閲覧しやすい環境を整備する ・主として児発管が参加している。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1	・学校への送迎時、担任の先生より状況を伺い、また事業所での様子を伝えながら情報共有を行っている。 ・行事予定や下校時刻は主として保護者に確認しているが、状況により学校の先生から情報を頂きながら調整を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	3	・該当児の利用は無いが、受け入れを行う際には連絡体制を整えるようにしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	3		・今年度就学された利用児については就学前にケース会や、就学前訪問等で情報を得ている。来年度就学するお子様についてはコロナの影響もあり、どのような形で情報共有を行うか現在調整中。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4	1	・該当利用児はいないが、今後該当者が出てきた際は情報提供を行う体制を整えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	2	・コロナの影響により、外部研修に殆ど参加できず。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	6	・コロナの影響により開催できず。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1		・送迎時の対話以外に、アプリを使って利用児の状況を伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	1	・ペアレントトレーニングの内容も用いながら、保護者からの相談時にお子様への対応方法として事例に応じたアドバイスを行っている。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1		・契約時に書面を読み合わせ、説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	4		・相談に応じ助言も行っているが、家族の悩み解決になっているかは不安な面もある。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	4	・コロナの影響で実施できなかった。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	3		・苦情事例は発生していないが、対応出来る体制は整えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	4		・会報等の発行は行っていないが、毎利用時の様子を記録、活動写真をアプリで送付している。 ・外部講師セッション時や長期休暇にイベント活動を行う際には利用希望表やアプリ連絡帳を使用して情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			・日々の情報共有の際にも伏字を用いる等して十分に注意している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		1	・言葉での発信が苦手なお子様に関しては絵カード等でスタッフに要求出来る形を設定したり、言葉の聞き取りが苦手なお子様に関しては視覚提示で情報伝達を行っている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	4	・コロナの影響にて開催できず。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3	1	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	4		・コロナの影響もあり、定期的には開催できず。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2	1	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	4	1	・事例は発生していないが、対応出来るように体制を整えている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2		・家族に確認の上、厳重に行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	3	1	・事例集は作成していないが、現在口頭にてスタッフ間で情報共有している。今後事例集として作成していく。